

環境経営レポート



2023年度

【対象期間 2023年1月1日 ～ 2023年12月31日】

2024年3月5日

滋賀県長浜市口分田町460-4



不二電設工業株式会社

環境管理責任者 有島 実紗子

1 組織の概要

事業者名及び代表者名
不二電設工業株式会社
代表取締役 藤本 尚希

所在地
本社 〒526-0014 滋賀県長浜市口分田町460番地の4

環境管理責任者氏名及び担当者連絡先(電話番号等)
環境管理責任者 有島 実紗子
連絡先:0749-65-7765
連絡担当者 総合管理部:藤原昌代
連絡先:0749-65-7765

事業活動の内容(認証・登録範囲)
電気設備工事、消防施設工事

事業の規模
売上高 349 百万円/2023年度
工事件数 170 件/2023年度
全従業員 16 名/2023年4月1日現在
事業年度 :4月1日~3月31日
取組年度 :1月1日~12月31日

事業組織

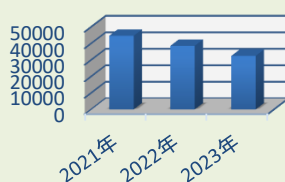
面積:m ²	本社
事務所床面積	457
倉庫床面積	283
駐車場面積	1262
資機材置場面積	660
従業員 名	15
認証・登録	0001004

過去3年間の環境負荷の実績

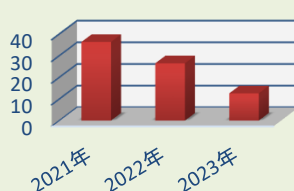
	単位	2021年	2022年	2023年
二酸化炭素の排出量	kg-CO ₂	44,662	38,533	32,465
廃棄物の排出量	t	36	26	13
水の使用量	m ³	771	692	657
化学物質の使用量	kg	—	—	—

※電力のCO2排出係数 0.334kg-CO2/kWh

二酸化炭素の排出量



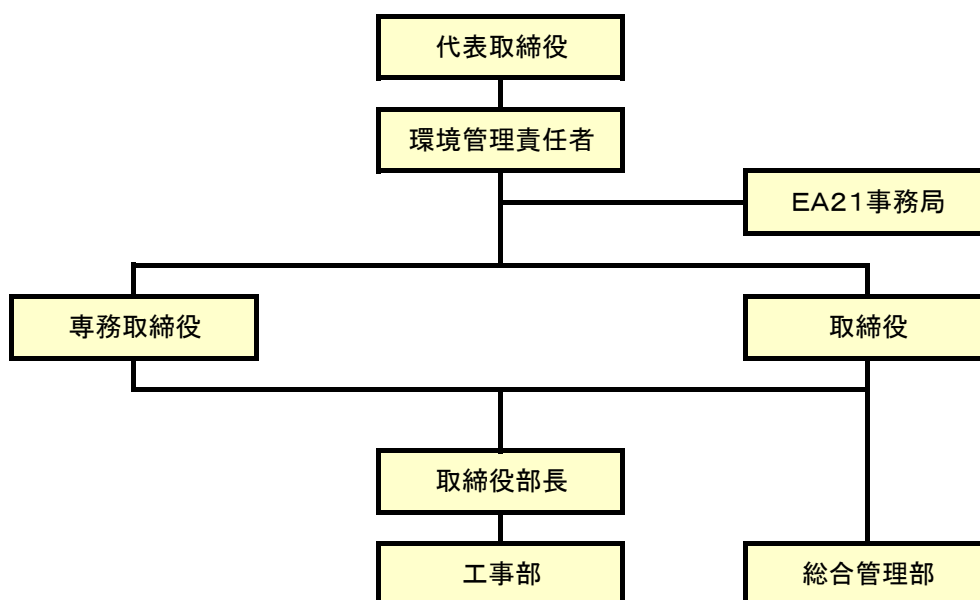
廃棄物の排出量



水の使用量



EA21実施体制組織図



役割、責任及び権限一覧

担 当	内 容
代表取締役	①環境経営システムに関する全ての責任と運用についての権限を持つ。
	②環境経営システムの構築・運用・管理に必要な資源を用意する。 (資源には、人材、設備、費用、時間、専門的な技能、技術を含む。)
	③環境管理責任者を任命する。
	④経営における課題とチャンスの明確化
	⑤環境経営方針の策定・見直し及び従業員への周知を行なう。
	⑥実施体制の構築
	⑦代表者による全体の評価と見直し・指示を実施する。
環境管理責任者	①環境経営システムを構築し、実施し、管理する。
	②作成された環境への負荷及び取組の自己チェックを確認し承認する。
	③法規制等の遵守状況をチェックする。
	④環境経営方針及び自己チェック等に基づき環境経営目標を設定し、作成された環境経営計画を確認し承認する。
	⑤環境経営計画の取組状況を確認し、環境経営目標の達成状況を評価する。
	⑥問題点の是正、予防処置に対する指示と改善や見直しに必要な処置を行なう。
	⑦環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の取組結果を代表者へ報告する。
各部門長及び 工事現場代理人	①責任範囲の環境経営目標及び環境経営計画の実施とEA21事務局への達成状況の報告。
	②責任範囲の問題点の発見、是正、予防処置。
EA21事務局	①環境経営システム運営のすべての事務を行なう。
	②環境への負荷及び取組の自己チェックを作成し、環境管理責任者へ報告する。
	③「環境関連法規等の取りまとめ及び遵守状況チェックリスト」を作成し、環境管理責任者へ報告する。
	④環境経営計画並びに運用手順書を作成し、実施達成状況を集計し、環境管理責任者へ報告する。
	⑤文書及び記録の管理保管。
	⑥外部コミュニケーションの窓口。
	⑦内部コミュニケーションの運営管理。
	⑧従業員に対する教育訓練の実施。
	⑨特定された緊急事態に対する項目の手順書作成、テスト・訓練・記録。
従業員	①環境経営方針を理解する。
	②環境経営目標や環境経営計画などにおける自らの役割、責任などに応じた取り組みなどについて十分に認識する。
	③教育、訓練を受ける
	④環境管理責任者、事務局及び当該部門長の指示に基づき行動する。

環境経営方針

基本方針

当社は、琵琶湖の近隣に位置することから、地球規模での環境悪化に対し、人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、環境保全活動における質の継続的な向上を図ります。

活動方針

当社は滋賀県を中心とした電気設備工事業を行っています。この事業活動における環境への影響を理解し、環境経営を優先課題と位置づけて、社員と協力しエコアクション21環境経書システムを構築運用し、継続的改善と汚染の予防に努め、以下の事項について自主的、積極的に取り組みます。

1. 環境関連法規制を遵守します。
2. 環境経営目標を定め、定期的に見直し、継続的改善に努めます。
3. 環境影響を軽減するため、次の活動を実施します。
 - 環境配慮商品の販売拡大を推進します。
 - 事業活動を通して、省エネをし二酸化炭素の総排出量の削減に努めます。
 - 事業活動に伴う廃棄に関して、適切な処理及び分別、リサイクルの徹底と排出量の削減に取り組みます。
 - 省資源活動として、燃料・水の使用量の削減に努めます。
 - 地域環境保全のための社会貢献活動を推進します。
 - 工事で使用する化学物質の管理を徹底します。
4. この環境経営方針は教育や日常活動を通じて全従業員に周知します。

平成18年1月5日
改定 令和元年1月10日
改定 令和3年1月10日

滋賀県長浜市口分田町460-4



不二電設工業株式会社

代表取締役

藤本 尚希

3 環境経営目標とその実績

2020年度の実績を自己チェック等により把握し、その結果を基準値として、2021年度から2023年度までの目標を下記の通り設定し、2021年1月より環境活動に取り組んでいます。尚、このレポートでは、2023年1月から2023年12月までの運用実績について取りまとめました。

【本社】												
中長期												
方針	取組項目 CO2排出量係数	年度	基準年 2020年度	2021年度			2022年度			2023年度		
		単位	(実績)	(目標)	(実績)	(換算実績)	(目標)	(実績)	(換算実績)	(目標)	(実績)	(換算実績)
事業活動を通して、省エネをし二酸化炭素の総排出量の削減に努めます。	購入電力消費量の削減 (単位: kWh)	%		99.5%	119.8%	56.3%	99.0%	113.2%	66.5%	98.5%	95.0%	44.6%
		消費量	12,763.0	12,699.2	15,295.0	7,187.3	12,635.4	14,449.0	8,493.3	12,571.6	12,121.0	5,695.8
	0.334 kg-CO ₂ /kWh	(kg-CO ₂)	4,262.8	4,241.5	5,108.5	2,400.6	4,220.2	4,826.0	2,836.8	4,198.9	4,048.4	1,902.4
	自家発電(kWh) 0kg-CO ₂ /kWh	太陽光発電量	12,826.0	—	12,941.0	—	—	12,454.0	—	—	13,374.0	—
	ガソリン消費量の削減 (単位: L)	%		99.5%	95.4%	44.8%	99.0%	69.9%	41.1%	98.5%	62.6%	29.4%
		消費量	10,329.8	10,278.2	9,850.6	4,628.9	10,226.5	7,224.0	4,246.4	10,174.9	6,461.7	3,036.5
	2.32 kg-CO ₂ /L	(kg-CO ₂)	23,965.2	23,845.4	22,853.4	10,739.1	23,725.5	16,759.6	9,851.5	23,605.7	14,991.2	7,044.6
	軽油消費量の削減 (単位: L) 建設現場	%		99.5%	120.3%	56.5%	99.0%	122.0%	71.7%	98.5%	96.7%	45.4%
		消費量	5,382.6	5,355.7	6,472.8	3,041.7	5,328.8	6,568.9	3,861.3	5,301.9	5,203.6	2,445.2
	2.58 kg-CO ₂ /L	(kg-CO ₂)	13,887.1	13,817.7	16,699.8	7,847.5	13,748.2	16,947.8	9,962.1	13,678.8	13,425.3	6,308.7
	二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO ₂)	%		99.5%	106.0%	49.8%	99.0%	91.5%	53.8%	98.5%	77.1%	36.2%
		(kg-CO ₂)	42,115.1	41,904.6	44,661.7	20,987.2	41,694.0	38,533.4	22,650.4	41,483.4	32,464.9	15,255.7
事業活動に伴う廃棄に関して、適切な処理及び分別、リサイクルの徹底と排出量の削減に取り組めます。	分別及びリサイクルの推進 (単位: %) 建設現場	%	—	85.0	98.6		85.0	98.1		85.0	99.4	
省資源活動として、燃料・水の使用量の削減に努めます。	事業所利用水の節水 (単位: m)	%		99.5%	99.9%		99.0%	89.7%		98.5%	85.2%	
		(m/年)	771.5	767.6	770.5		763.8	692.0		759.9	657.0	
工事で使用する化学物質の管理を徹底します。	化学物質の適正管理	—	—	適正管理	使用なし		適正管理	使用なし		適正管理	使用なし	
環境配慮商品の販売拡大を推進します。	環境配慮商品の販売拡大 建設現場	(件/年)	—	86	79		91	87		96	42	
地域環境保全のための社会貢献活動を推進します。	地域の美化活動に参加する。	回以上/年	—	12	14		12	14		12	12	
年間売上高		百万円	売上高	—	売上高	換算率	—	売上高	換算率	—	売上高	換算率
			164百万円	—	349百万円	0.470	—	279百万円	0.588	—	349百万円	0.470

目標の説明や補足事項

- 購入電力の排出係数は、0.334 kg-CO₂/kWh(関西電力2018年度調整後排出係数)とする
- 廃棄物排出量は、建設現場からの廃棄物に対してのリサイクル率で管理する
- 水使用量については、事務所、作業所における水使用量の削減について実施する
- (換算実績)は、次による。
換算実績＝実績×基準年売上高÷当該年売上高
※換算率＝基準年売上高÷当該年売上高
※対象項目：購入電力、ガソリン、軽油、二酸化炭素
- 上記の目標のほか、作業現場の環境及び品質安全向上のために3S活動(整理、整頓、清掃)に取り組む

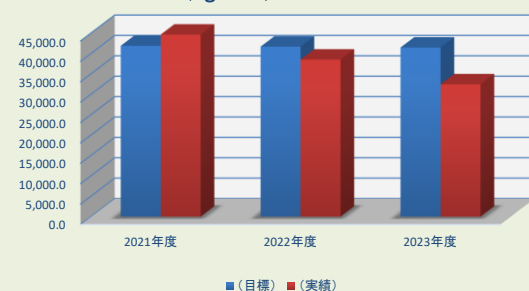
購入電力消費量の削減
(単位: kWh)



ガソリン消費量の削減
(単位: L)



二酸化炭素排出量の削減
(kg-CO₂)



軽油消費量の削減
(単位: L)
建設現場



4 環境経営目標及び環境経営計画の取組結果と評価、次年度の環境経営目標及び環境経営計画

方針	取組項目	環境経営目標・環境経営計画の内容						責任部門		
事業活動 と通し て、省エ ネをし二 酸化炭素 の総排出 量の削減 に努めま す。	購入電力 消費量の 削減 (単位： kWh)	数値 目標	目標	実績	達成状況	次年度	次年度目標	目標・計画の達成・実施状況の評価	総合管理部	
		98.5%	95.0%	○	暫定	98.5%				
		活動 計画	内容			実施状況	次年度			電力消費量が削減出来ました。 目標値の達成状況も、年間の実負荷・売上高共に達成 できました。 累計でみると7月以降が達成出来ている。社長室の移 動により削減できたと考えられます。
			① 不用時電源OFF			◎	継続			
			② エアコンの温度管理(夏季28℃±1℃)				継続			
			③ フィルター清掃				継続			
			④ 照明器具の清掃				継続			
	ガソリン 消費量の 削減 (単位： L)	数値 目標	目標	実績	達成状況	次年度	次年度目標	目標・計画の達成・実施状況の評価	工事部	
		98.5%	62.6%	○	暫定	98.5%				
		活動 計画	内容			実施状況	次年度			ガソリン・軽油共に累計で目標が達成できました。 ガソリンは年間を通して実績62.6%換算値29%の削 減ができました。
			① アイドリングストップ			◎	継続			
			② 効率の良い経路				継続			
			③ 急発進・停車しない				継続			
	軽油消費 量の削減 (単位： L) 建設現場	数値 目標	目標	実績	達成状況	次年度	次年度目標	目標・計画の達成・実施状況の評価	工事部	
		98.5%	96.7%	○	暫定	98.5%				
		活動 計画	内容			実施状況	次年度			△
			① アイドリングストップ			継続				
			② 効率の良い経路				継続			
			③ 急発進・停車しない				継続			
事業活動 に伴う廃 棄に関し て、適切 な処理及 び分別、 リサイク ルの徹底 と排出量 の削減に 取り組 みます。	数値 目標	目標	実績	達成状況	次年度	次年度目標	目標・計画の達成・実施状況の評価	工事部		
	85.0%	99.4%	○	暫定	85.0%					
	活動 計画	内容			実施状況	次年度			◎	
		① 使用済みコピー用紙を再利用する。			継続					
		② 建設廃棄物を分別し、リユース・リサイク ルを徹底する。(廃品回収への協力や回収業 者に持ち込む。)				継続				
省資源活 動とし て、燃 料・水 の使用 量の削 減に努 めます。	数値 目標	目標	実績	達成状況	次年度	次年度目標	目標・計画の達成・実施状況の評価	総合管理部		
	98.5%	85.2%	○	暫定	98.5%					
	活動 計画	内容			評価	次年度			◎	
		① 水の使用量に注意			継続					
		② 水の節水				継続				
工事で使 用する化 学物質 の管理を 徹底しま す。	数値 目標	適正管 理	使用な し	達成状況	次年度	次年度目標	目標・計画の達成・実施状況の評価	工事部		
	適正管 理	使用な し	—	暫定	適正管理					
	活動 計画	内容			実施状況	次年度			化学物質の使用はありません。	
		① 化学物質がある場合は適正な管理に努 めます。			—	継続				
環境配慮 商品の販 売拡大を 推進しま す。	数値 目標	目標	実績	達成状況	次年度	次年度目標	目標・計画の達成・実施状況の評価	事業戦略部		
	96件	42件	△	暫定	96件					
	活動 計画	内容			実施状況	次年度			長期の工事が増えたので、工事件数としては、増加 しなかった。	
		① エアコン設置工事を使用し、環境配慮施 工を増やす。			◎	継続				
地域環境 保全のた めの社会 貢献活動 を推進し ます。	数値 目標	目標	実績	達成状況	次年度	次年度目標	目標・計画の達成・実施状況の評価	総合管理部		
	12回	12回	○	暫定	12回					
	活動 計画	内容			実施状況	次年度			◎	
		① エコフオスター活動に参加する。			継続					
		② 地域の一斉清掃に参加する。				継続				

数値目標 ○:達成している。△:未達で継続すると問題の可能性がある。×:未達で改善の必要がある。

活動計画 ◎:成果につながり良くできている。○:取り組まれていて問題はない。△:取組に問題の可能性がある。
×:できていない(改善の必要がある)

◆ 本社の太陽光発電

太陽光の自立発電 + 蓄電池5.5kwと連携発電 + 蓄電池5.5kwの自家消費システムの導入



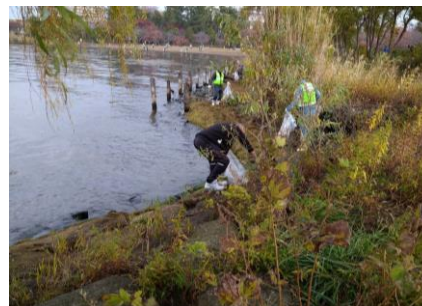
社屋屋上の太陽光パネル



蓄電池ユニット



◆ 照明器具のLED化工事



◆ エコフォスター

◆ 環境美化活動

5 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

環境関連法規への違反、訴訟はありません。又、過去3年間に関係当局からの違反等の指摘はありません。

適用される法規制等と遵守状況

法規制等の名称	該当する要求事項	遵守評価
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の管理、排出	適正処理
建設リサイクル法	建設副産物の管理、排出	適正処理
騒音規制法	対象特定建設作業の届出、規制値の遵守	該当工事なし
振動規制法	対象特定建設作業の届出、規制値の遵守	該当工事なし
消防法	対象危険物保管の届出	遵守
フロン排出抑制法	第1種特定製品の簡易点検・記録 充てんした量、再生した量、引き渡した量の報告	遵守
地域ごみ出しルール	一般廃棄物の分別、収集、排出	適正処理
注：適用される法規制等と遵守状況は、環境関連法規等の遵守状況のチェック結果に基づき記載しています。		

6 代表者による全体の評価と見直し・指示

[目標の達成状況][計画実施状況]

評価結果及び指示内容：

課題であった車両の配車等も部署を交えて取り組めたので、車両の購入等を検討し経営課題として施策をし、更に業務活動に生かしていこう。

方針は引き続き継続していこう。

次期中長期目標を早期に設定すること。

[環境経営システムの実施体制の状況等]

評価結果及び指示内容：

目標達成を目指し、継続して運用してほしい。

[環境関連法規等の遵守状況]

評価結果及び指示内容：

引き続き法規等を遵守すること。

[利害関係者の苦情・要望事項]

評価結果及び指示内容：

利害関係者からの苦情や要望はないよう引き続き運用してほしい。

方針の変更の必要性

☐有 ☒無

目標の変更の必要性

☒有 ☐無

計画の変更の必要性

☐有 ☒無

実施体制の変更の必要性

☐有 ☒無